

千葉工業大学

入試の
お問い合わせ

入試広報課

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1

☒047-478-0222 Fax047-478-3344

資料請求

	願書	パンフ
完成時期	10月下旬	配布中
料金	郵送 無料	無料
発送サービス	トップハガキ	☒ハガキ

2006年度入試のポイント

- 大学入試センター利用試験に「2WAY方式」を導入しています。従来の高得点教科採用型に加え、数学・理科加重配点型の2タイプの方法から出願時に選択できます。また、併願も可能です。
- 一般入試では試験日自由選択方式を実施しています。また、全日程で同日併願方式を採用し、同じ日に別の学部、学科を受験することができます。
- 工学部に未来ロボティクス学科（仮称）の開設を計画しています。この学科の入試方法に関する詳細についてはお問い合わせ下さい。



2006年度推薦入試

■自己推薦（専門学科含む）：フレックスコース

- 募集人員 普通科141人、専門学科32人
- 出願資格 〈普通科〉全体の評定平均値が3.3以上の者、または数学・理科2教科の評定平均値が3.3以上の者 〈専門学科〉全体の評定平均値が3.6以上の者
- 選抜方法・日程 出願10/17～11/1 面接11/19（普通科）11/20（専門学科）合格発表11/24

情報科

- 募集人員 普通科32人、専門学科5人
- 出願資格 〈普通科〉全体の評定平均値が3.3以上の者、または数学・理科2教科の評定平均値が3.3以上の者 〈専門学科〉全体の評定平均値が3.6以上の者。
- 選抜方法・日程 出願10/17～11/1 面接11/19（普通科）11/20（専門学科）合格発表11/24

社会システム科

- 募集人員 普通科27人、専門学科7人
- 出願資格 〈普通科〉全体の評定平均値が3.1以上の者 〈専門学科〉全体の評定平均値が3.4以上の者
- 選抜方法・日程 出願10/17～11/1 面接11/19（普通科）11/20（専門学科）合格発表11/24



2006年度AO入試

工デザイン科・社会システム科

- 募集人員 工・デザイン科13人、社会システム科13人
- 出願資格 高等学校を平成18年3月卒業見込み、または平成17年3月に卒業した者で、募集要項に示す条件を満たす者。
- 日程 エントリー期間：7/11～7/25 書類審査結果発表：8/5発送 出願・検定料納入期間：8/8～8/19 第一回面談日：9/3または9/4 学習課題・調査書提出期間：9/5～9/22 第一回面談結果通知：10/4発送 第二回面談日：10/9または10/10 合格発表：10/13

情報入手方法

- ☒願書請求
入試広報課まで請求して下さい。
ホームページでも受け付けています。
- ☒ホームページ
<http://www.it-chiba.ac.jp/>
- ☒モバイル
<http://cit.goukaku.gr.jp/>

オープンキャンパス

- 津田沼キャンパス
(JR総武線 津田沼駅南口から徒歩1分)
9/19☒ 10:00～16:00
【内容】オモシロ体験授業&学科説明会、「千葉工大入試問題」傾向と対策、入試ガイダンス、進学相談コーナー、キャンパスアドバイザー、学食ランチ無料体験など
12/11☒ 11:00～15:00
【内容】「入試直前！ラストスパート受験対策講座」、学科相談会、進学相談コーナー、「鯨生体観測衛星プロジェクト」展示会、学食ランチ無料体験など

学 費

- ☒初年度納入金（2005年度参考）
工学部 } 1,550,000円
情報科学部 }
社会システム科学部 }

クロスエントリーシステム（併願受験料優遇方式）

他学科を併願した場合に、入学検定料の負担を軽減する本学独自の画期的なシステム。2月前期試験など同一試験期間内であれば、受験日・学部・学科を問わず1学科目の入学検定料は3万円ですが、併願する学科（同一学科も可）の入学検定料は「5千円ずつ加算する」だけで追加できます。
※対応試験 センター利用試験・一般入試

情報科

- 募集人員 18人
- 出願資格 高等学校を平成18年3月卒業見込み、または平成17年3月に卒業した者で、募集要項に示す条件を満たす者。
- 日程 エントリー期間：7/11～8/5 パスワード通知：8/23発送 第1回学習課題提示・解答提出および志願書提出・検定料納入期間：8/24～9/7 第2回学習課題提示・解答および調査書提出期間：9/13～9/26 面談許可発表：10/4発送 面談日：10/9または10/10 合格発表：10/13
※Webページ開設期間は7/11～10/31です。

2006年度一般入試科目・日程

学部・方式		募集人員	入試科目(配点)	出願期間	試験日	合格発表	手続締切
2月前期	工	除くデザイン科	数学☒A B(100)、英語☒(100)、物理☒・化学☒・生物☒から1(100)	郵1/10～1/25 窓～1/31	2/1・2/2・2/3	2/6	一次2/17 二次3/17
		デザイン科	数学☒A B(100)、英語☒(100)				
	情報科	数学☒A B(100)、英語☒(100)、物理☒・化学☒・生物☒から1(100)					
	社会システム科	数学☒A B・国語(国語総合(古文・漢文除く)、現代文)から1(100)、英語☒(100)					
2月後期	工	152	数学☒A B(100)、英語☒(100)、物理☒・化学☒・生物☒から1(100)	郵1/26～2/14 窓～2/19	2/20・2/21・2/22	2/24	一次3/3 二次3/17
	情報科	34	数学☒A B(100)、英語☒(100)、物理☒・化学☒・生物☒から1(100)				
	社会システム科	37	数学☒A B・国語(国語総合(古文・漢文除く)、現代文)から1(100)、英語☒(100)				
3月	工	68	数学☒A B・英語☒・物理☒・化学☒から2(各100) ※「理科」からは1科目	郵2/15～3/1 窓～3/6	3/7・3/8	3/10	3/17
	情報科	12	数学☒A B・英語☒・物理☒・化学☒から2(各100) ※「理科」からは1科目				
センター	工	239	数学☒A B・国語(国語総合(古文・漢文除く)、現代文)から1(100)、英語☒(100)	1/10～1/20	個別試験は課さない	2/9	一次2/17 二次3/17
	情報科	50	数学☒A B・国語(国語総合(古文・漢文除く)、現代文)から1(100)、英語☒(100)				
	社会システム科	50	タイプ☒:高得点3教科3科目を使用(各200)				

試験日選択

地方試験

センタ

指定校制

公募制

自己推薦

A O

帰国

社会人

外国人

編入

【一般入試・センター利用試験の実施方法】

〈2月前期試験〉☒試験日自由選択方式、☒同日併願方式。デザイン科学科と社会システム科学部を併願する場合は、数学・英語を受験。それ以外の組み合わせでは数学・英語・理科を受験。☒情報ネットワーク学科は数学・英語・理科の3教科を受験し、数学または理科の高得点教科と英語の2教科を採点(2月前期のみ) 〈2月後期試験〉☒自動加重配点方式、☒同日併願方式、☒試験日自由選択方式。社会システム科学部と他学部を併願する場合は数学・英語・理科を受験。〈3月試験〉☒2教科選択方式(社会システム科学部は数学と英語または英語と国語の2教科)、☒同日併願方式、☒試験日自由選択方式を採用。工学部と情報科学部を併願する場合は数学・英語・理科より2教科を受験。社会システム科学部と他学部を併願する場合は数学・英語を受験。

(注) 複数の学部・学科を同じ日に併願受験する場合は、入試要項で受験科目を確認すること。

センター利用試験は、出願時に「タイプ☒」と「タイプ☒」を選択。両タイプの併願も可。英語選択者はリスニングを含む点数(250点満点を200点満点に換算)と筆記のみの点数を比較し、高得点を使用する。

2005年度入試結果

学部・方式		志願者数	受験者数	合格者数	競争率	
2月前期	工	除くデザイン科	4,974	4,818	1,128	4.3
		デザイン科	707	683	132	5.2
	情報科	1,903	1,835	257	7.1	
	社会システム科	826	804	185	4.3	
2月後	工	2,791	2,540	589	4.3	
	情報科	691	624	115	5.4	
	社会システム科	540	487	109	4.5	
3月	工	1,058	962	157	6.1	
	情報科	272	243	31	7.8	
	社会システム科	132	121	28	4.3	
センター	工	5,375	5,366	2,078	2.6	
	情報科	1,826	1,816	420	4.3	
	社会システム科	620	616	253	2.4	

工

情報科

社会システム科

TOPICS

就職支援 千葉工業大学では、学生の就職活動をサポートするための各種講座や講演会を実施しています。さらに、学生向けの企業セミナーやすでに企業で活躍している卒業生を招いて会社の実態を話し合う懇談会、英会話のライセンス取得対策、模擬試験などに加え、マナー講座、女子学生だけの就職体験報告会やメイクアップ講座などを年間で延べ214回も開催しています。希望

の就職を目指す学生の皆さんを充実した内容で、きめ細かくサポートします。
就職状況(2004年度) (男子学生)
サービス業34.5% 製造業22.8% 建設業・鉱業20.2% 卸・小売業12.6% 金融・証券・不動産・運輸・通信・電気・ガス業5.2% 公務・その他4.7% (女子学生) サービス業33% 製造業23.9% 建設業・鉱業19.3% 卸・小売業17.4% 金融・証券・不動産・運輸・通信・電気・ガス業4.6% 公

務・その他1.8%
学習支援センター開設 数学・物理・化学における高校までの学習範囲について、講師により個別の指導・相談を毎週月～金曜日に行っています。また、授業の不明点や高校で履修しなかった科目も、ビデオやDVDを使った教材などでわかりやすく解説。さらに、パソコンを活用したe-Learningの導入も進めています。